

信州大学医学部附属病院 消化器外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年9月2日

「肝機能評価にサルコペニアを加味した安全な肝切除基準の確立」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6252
研究課題名	肝機能評価にサルコペニアを加味した安全な肝切除基準の確立
所属(診療科等)	消化器外科
研究責任者(職名)	野竹剛(助教)
研究実施期間	医学部長による許可日～2029年7月31日
研究の意義、目的	本研究の成果により、より正確に術後肝不全発症を予防することが可能となり、安全な肝切除が可能となることが期待されます。これにより、悪性腫瘍などで大量肝切除を必要とする患者さんの臨床に大きく貢献できることができると考えられます。
対象となる方	2010年1月1日～2023年12月31日までの期間に信州大学医学部附属病院消化器外科において肝切除を行った患者さん。
利用する診療記録	年齢、性別、身長、体重、体表面積、HBs抗体、HCV抗体、血小板数、血清アルブミン、ICG15分値、ICG-K値、総ビリルビン、プロトロンビン時間、クレアチニン、eGFR、肝障害度、Child-Pugh class、造影CTデータ、EOB-MRIデータ、術後肝不全の有無およびそのGrade (ISGLSの定義に準ずる)、術後合併症の有無およびそのGrade (Clavien-Dindo分類に準ずる)、他。
研究方法	過去の診療記録より上記のデータを収集し、肝切除後の肝不全及びその他の合併症発症を正確に予測する基準を作成します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 野竹剛(消化器外科・助教) 電話: 0263-37-2654

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。